

挨拶

私は令和3年度の通常総会で、会長に就任いたしました10回生の宮本孝生です。よろしくお願いいたします。古い歴史と伝統のある同窓会の会長をお引き受け受し、責任の重さを強く感じているところです。

さて、母校国東高校を振り返りますと、私ども10回生の入学の年・昭和30年1月に校舎が全焼し、新校舎の完成まで（約1年半位？）旧制国東高等女学校の校舎で勉強をしました。寄宿舎を教室として使用したものもあり、教室の前後に押入れがあり、中央には柱が2本ありました。そんな状況のなかでしたが、特に勉強に不自由は感じませんでした。印象にありますが柔道部が強く、いろいろな大会で優勝をしていました。

新しい校舎が完成し、新鮮な環境のなかで勉強することになりましたが、勉強のことにつきましては、あまり記憶にありません。その頃は運動会が盛大に行われており、先輩が意地悪く、おとなしい人を選んで運動会の応援のリーダーをやらせた年があり、わたしもリーダーをやらされました。今思いますと楽しい3年間の高校生活でした。

同窓会につきましては、発足以来多くの先輩のみなさまがいろいろと尽力され、会の発展に尽しててこられました。特に開校60・70・80・90周年と記念事業をしてこられ、現在に続く発展の礎になっています。